

京丹後市未来チャレンジ交流センター roots

GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞令和4年10月7日
京丹後市

本市では、京丹後市未来創生人材育成事業として、市内の高校生や若者が地域の魅力的な人や素材に出会いながら、課題解決を通して新しい価値を創造するなど、未来のまちづくりへのチャレンジを進めることにより、未来を担う人材を育成する場づくりに取り組んでおります。本事業の一つとして、令和2年10月31日に開所した「京丹後市未来チャレンジ交流センター^{ルーツ}roots」が、この度、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2022年度グッドデザイン賞」を受賞しましたのでお知らせします。

受賞は施設運営を受託している「有限責任事業組合まちの人事企画室」と京丹後市の連名での受賞となります。

◆2022年度グッドデザイン賞 審査対象数：5,715件 受賞件数：1,560件

（公益財団法人日本デザイン振興会発表 グッドデザイン賞HP：<https://www.g-mark.org/>）

1. 京丹後市未来チャレンジ交流センターrootsとは



ガラス張りで見える施設

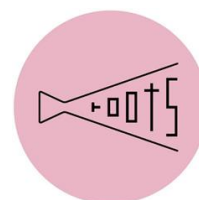
高校生や若者がチャレンジしやすい場所や機会を提供し、その居場所になると同時に、地域の人と交流しながら、まちの課題解決への取り組みやまちづくりと一緒に考えるなど、訪れる人の“やってみたい”と一緒に形にする施設です。これまで、のべ 5,268 人が来訪しており、企画・実施したプロジェクトは 120 以上になります。

※令和4年8月31日時点

《プロジェクト一例》

- ・デザインチーム（roots ロゴをデザイン）
- ・水中考古学プロジェクト
- ・廃校カフェイベント Rainbow School

など

高校生が考えた
roots のロゴ訪れた人の「やってみたいこと」が
書かれたカードが壁一面に張られている

2. グッドデザイン賞について（公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞公式HP より引用）

グッドデザイン賞は、デザインによって私たちの暮らしや社会をよりよくしていくための活動です。1957 年の開始以来、シンボルマークの「G マーク」とともに広く親しまれてきました。グッドデザイン賞は、製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなど、私たちを取りまくさまざまなものごとに贈られます。かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインにとらえ、その質を評価・顕彰しています。さらに、複雑化する社会において、課題の解決や新たなテーマの発見にデザインが必要とされ、デザインへの期待が高まっています。グッドデザイン賞は、審査と多様なプロモーションを通じて、デザインに可能性を見出す人びとを支援し、デザインにできること・デザインが生かされる領域を広げ、私たちひとりひとりが豊かに、創造的に生きられる社会をめざしています。

3. 受賞について

この度の受賞については、「地域の取り組み・活動」の審査ユニットに応募し、受賞となりました。若者にとっての居場所となり、自分らしさを出せること、それを地域内外の大人が応援する取り組みや、施設のデザインなどに評価をいただきました。

●審査委員 評価コメント

近年よくある地域の居場所づくり活動の中でも、地域の高校生のやりたいことを可視化、地域内外の大人が実現の後押しをするというテーマが特徴的。2017 年にできた前身を 2020 年に発展させ、5,000 人もの人々が訪れ、さまざまな企画や活動が実現している。若者にとってここに居場所があることはもちろん、ここで萎縮せず自分らしさを開示できること、それを地域が見守り、応援してくれるといった動きそのものが、京丹後市への愛着や地域性へと繋がっていく。少子高齢化と言われる中で、高校生がいきいきと個性を発揮して生きる姿が可視化されていることは、その他の多くの人々にとってもポジティブな風景であるはず。全面ガラスで内部の様子がまちの一端として伺えるファザードのデザインもよい。

4. その他

京丹後市未来チャレンジ交流センターroots の取り組み等は各種 SNS 等にて発信しています。ご覧ください。

roots

京丹後市未来チャレンジ交流センター

HP



Instagram



Facebook



【問い合わせ先】

京丹後市市長公室政策企画課

電話：0772-69-0120

メール：kikaku@city.kyotango.lg.jp